



# 平成26年度 加西っ子の学力・学習状況の報告

平成26年4月22日(火)に実施された「平成26年度全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえ、加西っ子の学力・学習状況について報告します。



## 1 全国学力・学習状況調査について

### (1)ねらい

学力と学習状況の両面からの調査によって、児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立て、義務教育の機会均等とその水準の維持向上をめざしています。

### (2)調査対象

全国の小学校6年生と中学校3年生

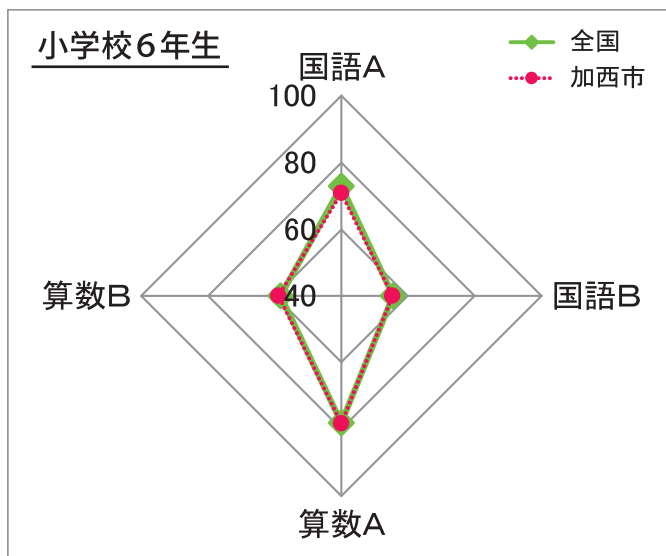
### (3)調査内容

教科に関する調査として、国語、算数・数学について、それぞれ主として「知識」に関する問題(A問題)と、主として「活用」に関する問題(B問題)が実施されました。また、生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査も実施されました。

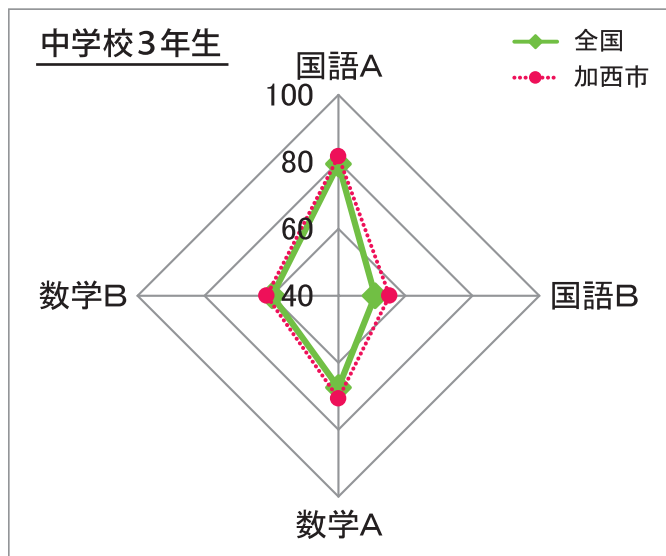


## 2 加西っ子の学力に関する状況について —「教科に関する調査」結果から—

小学校6年生、中学校3年生の国語、算数・数学について、加西っ子の身に付いている学力や今後身に付けさせたい学力について、教科に関する調査の結果を基に、分析・考察しました。小・中学校の加西っ子の学力と全国平均と比べてみると以下のようにになりました。



国語の主として「知識」に関する問題(以下「A(知識)」)は、全国平均よりもやや低いものの、国語の主として「活用」に関する問題(以下「B(活用)」)及び算数A(知識)・算数B(活用)は同程度でした。



国語A(知識)・数学B(活用)は、全国平均よりもやや高く、国語B(活用)・数学A(知識)は、全国平均より高い水準にあることが明らかとなりました。

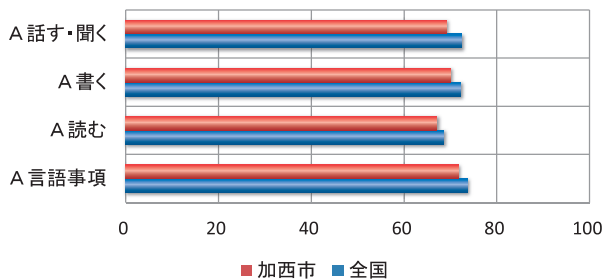
平成26年度の加西っ子の学力状況は、全般的に全国平均よりもやや高い、あるいは高い数値を示した教科・領域が多く、課題であった「習得した知識を活用する力」が徐々に身に付いてきていると言えます。

※ 学力の状況については、各教科・領域ごとに加西市と全国の平均正答率の比較によって把握しています。全国との差が、「±0.0～1.0」を「同程度」、「±1.1～3.0」を「やや高い・やや低い」、「±3.1～」を「高い・低い」としています。

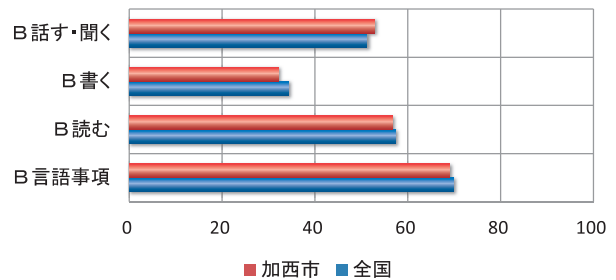


(1) 小学校6年生 (◇…定着が見られた項目・問題 ◆…課題の見られた項目・問題)

小学校・国語A



小学校・国語B



- ◇ 漢字を正しく読んだり書いたりする基礎的な力が身についています。
- ◆ 国語A(知識)・B(活用)ともに、「書く」領域について課題が見られます。
- ◆ 問題形式が「記述式」である設問に対して、苦手意識があります。
- ◆ 日常でよく使われる故事成語の意味と使い方について課題があります。

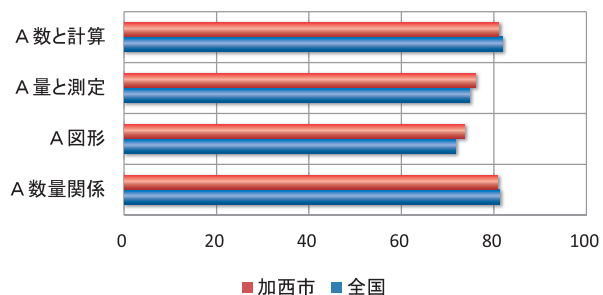
定着傾向が見られた問題例

- ◇ 漢字を読む。漢字を書く。
  - ・「ひょうしき(標識)」
  - ・「街灯(がいとう)」「皿(さら)」
- ◇ 文の意味のつながりを捉え、仮定の表現として、適切なもの(「なるならば」等)を選択する。

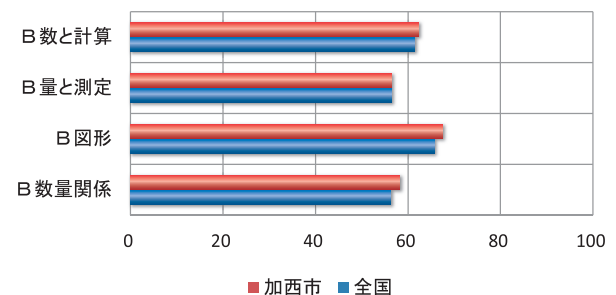
課題の見られた問題例

- ◆ 内容に関連付けながら、3つの条件に合わせて書く。
  - ① 指定した内容を使って書く
  - ② 二文を一文にして書く
  - ③ 100字以上120字以内にまとめて書く

小学校・算数A



小学校・算数B



- ◇ 「図形」に関する設問について、学力の定着傾向が認められます。
- ◇ 整数や分数の四則計算や計算の順序のきまりを正しく理解して計算する力が身についています。
- ◆ 示された表や図を基にして、判断の理由を数や言葉を用いて書き表すことに課題があります。

定着傾向が見られた問題例

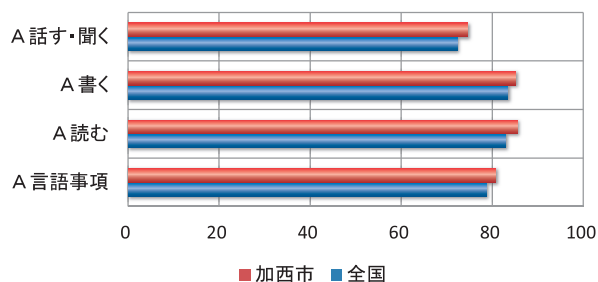
- ◇ 繰り上がりのある加法「46+57」
- ◇ 商が少数となる除法「2÷5」
- ◇ 見通しをもって(2位数)×(1位数)の筆算をする。

課題の見られた問題例

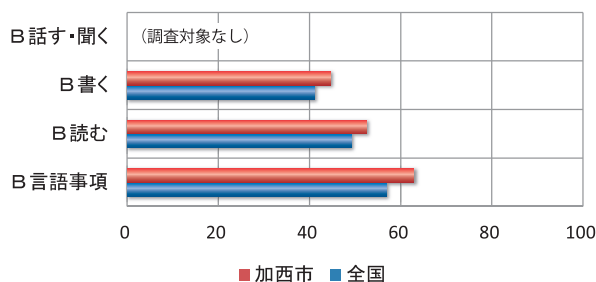
- ◆ スープを分けるとき、提示された分け方により、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く。

(2) 中学校3年生 ( ◇… 定着が見られた項目・問題 ◆… 課題の見られた項目・問題 )

中学校・国語A



中学校・国語B



- ◇ 問題形式が「記述式」の設問について、全国平均よりも定着率が高いです。
- ◇ 語句の意味や漢字の読みなど基本的な言葉の力が身に付いています。
- ◆ 課題や目的に応じて情報収集したり表現方法を工夫したりすることに苦手意識がみられます。

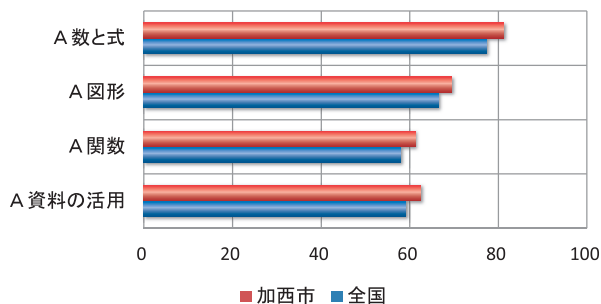
定着傾向が見られた問題例

- ◇ 適切な語句を選択する(先のことは分からないが、とりあえず準備だけはしておこう)。
- ◇ 漢字を読む  
・「いどむ(挑む)」

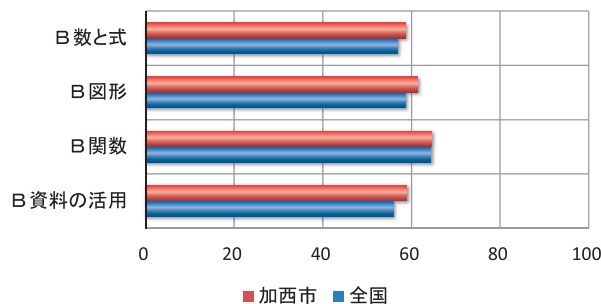
課題の見られた問題例

- ◆ 資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄について、それらの理由となる事柄を複数の条件に従って書く。
  - ① 3つのキーワードを全て使って書く
  - ② 20字以上50字以内で書く

中学校・数学A



中学校・数学B



- ◇ 日常的な事象を、形や大きさ、位置関係に着目して観察し、その特徴を捉えることが身に付いています。
- ◆ 与えられた問題に条件を付け加えながら発展的に考える際に、証明の過程で見出した事柄を用いて解答することに課題があります。

定着傾向が見られた問題例

- ◇ 線対称な図形を完成させる。
- ◇ 男子m人と女子n人が1人2個ずつ持った風船の合計数を文字式で表す。
- ◇ 外から校舎を見た図で、案内図に示された非常口の位置を選ぶ。

課題の見られた問題例

- ◆ 付加された条件の下で、証明を振り返って考え、事柄を用いることができる。
 
$$\left[ \begin{array}{l} \angle BAC=110^\circ、BD=ADのとき、\angle DAE \\ \text{の大きさを求める} \end{array} \right]$$



### 3 加西っ子の生活習慣や学習習慣について —「児童・生徒質問紙調査」結果から—

子ども達の学力は、生活習慣や学習習慣が基盤となっています。加西っ子の生活習慣や学習習慣のうち、特徴のある項目について、平成22年度と平成26年度を比べてみました。

質問内容	小学校 6年生 (%)			中学校 3年生 (%)		
	H22 加西市	H26 加西市	H26 全国	H22 加西市	H26 加西市	H26 全国
①朝食を毎日食べている	97.7	97.2	96.0	97.0	93.7	93.5
②ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	93.1	95.1	94.4	92.8	94.1	93.9
③将来の夢や目標を持っている	90.8	86.4	86.7	71.2	66.0	71.4
④自分には良いところがあると思う	78.6	77.1	76.1	59.9	59.8	67.1
⑤人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている	91.6	95.3	94.4	92.9	95.3	95.3
⑥いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	95.4	97.4	96.4	90.4	94.7	93.4
⑦平日1時間以上テレビやDVDを視聴する	87.8	89.2	85.9	90.4	88.3	83.8
⑧平日1時間以上テレビゲームや携帯ゲーム等をする	54.2	54.3	54.8	38.4	61.9	56.5
⑨家で、自分で計画を立てて勉強をしている	51.9	57.6	61.0	44.9	33.0	46.6
⑩国語の勉強は大切だと思う	90.0	92.4	91.8	91.0	89.4	89.0
⑪算数・数学の勉強は大切だと思う	92.4	92.5	92.3	84.4	77.3	82.1
⑫読書が好きである	71.7	73.1	73.0	71.8	70.5	69.4
⑬地域や社会で起きている問題や出来事に関心がある(テレビやニュースへの関心を含む)	62.6	60.9	62.9	63.5	51.1	55.6

加西っ子の生活習慣は、これまでの調査と同様、質問①をはじめとする回答から「基本的な生活習慣」、質問⑤⑥等から「規範意識」に関する肯定的回答が多く、良好な状況と言えます。質問⑩⑪⑫等からは「学習への意欲や関心」への肯定的回答が多いことが分かりますが、「中学校の数学に対する有用感」(質問⑪)においてやや低い数値となっています。さらに、中学校では、質問③等から「自立心」、質問④から「自尊感情」、質問③から「社会参画意識」を育てていくことが重要であることも明らかとなりました。また、全国的にテレビ・DVDの視聴やゲームをする時間と学力との関連について注目されていますが、加西市でもテレビやゲームに費やす時間の増加(質問⑦⑧)と連動し、自分で計画して学習する習慣(質問⑨)が定着しにくい状況があります。



### 4 加西市の小・中学校における学力向上の取組について

加西市では、各校の特色ある取組によって、徐々に学力が向上しています。具体的には、小学校では、以下の取組などによって成果を上げています。

- 朝の学習タイム等を利用した全校生でのプリント学習の実施
- 豊富な地域人材を活用した教科及び総合的な学習の時間での取組
- タブレットPCなどのICT機器を導入した学習活動の展開
- 学校図書ボランティア制度の導入による読書活動の活性化

中学校では、以下の取組などによって成果を上げています。

- 朝の学習タイム等を利用した基礎的学力定着への取組  
(読書、学習プリント、新聞記事を素材とした言語活動など)
- 生徒の自主活動と相互協力の充実をめざした生徒会活動の展開
- 豊かな関わり合いを生み出す道徳教育やライフスキル教育の取組

あ	か	る	い	あ	い	さ	つ
い	っ	し	ょ	に	食	事	
う	ー	ん	と	睡	眠		
え	が	お	で	お	手	伝	い
お	や	こ	で	読	書		

さらに今後は、「加西っ子の生活習慣あ・い・う・え・お」運動の啓発や家庭学習ハンドブックのさらなる活用、市立図書館との連携による読書活動の拡充、生活習慣や学習習慣の定着を図るなどの効果をねらった小中連携の推進、自ら生涯を見据えて学ぶ意義や目的を見出すための体験活動の充実など、学校・家庭・地域が協力し合い、各校の実態や特色に合わせて取り組むことで、さらなる加西っ子の学力向上に努めていきます。